

第9次大槌町総合計画策定

町民アンケート調査

町は平成31年度から10年間を計画期間とした「第9次大槌町総合計画」の策定を進めており、今後のまちづくりの参考とするため、町内の1500人にアンケート調査を実施しました。

アンケート結果を抜粋してお知らせします。
また、詳細結果については町のホームページで公表するほか、役場町民室でもご覧になれます。

調査結果（抜粋）

【Q1】
あなたは大槌町に愛着を感じていますか？

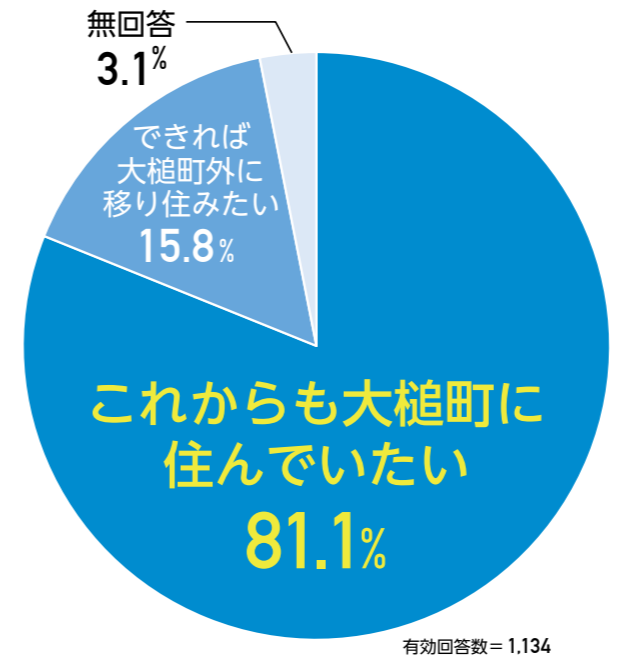
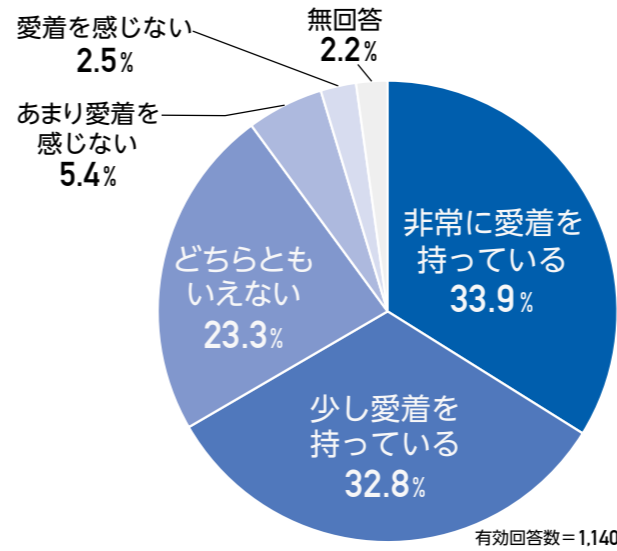
回答した1140人のうち、「非常に愛着を持っている」と答えた人は386人（34%）、「少し愛着を持っている」と答えた人は374人（33%）、「どちらともいえない」と答えた人が266人（23%）となっています。回答者の6割以上が大槌町に愛着を持っていることが分かりました。

【Q2】
あなたは今後、大槌町に住んでいたいと思いますか？

回答した1134人のうち、「これからも大槌町に住んでいたい」と答えた人は920人（81%）、「できれば大槌町外に住んでいたい」と答えた人は179人（16%）で、回答者の8割以上はこれからも大槌町に住んでいたいと回答しています。

調査の概要

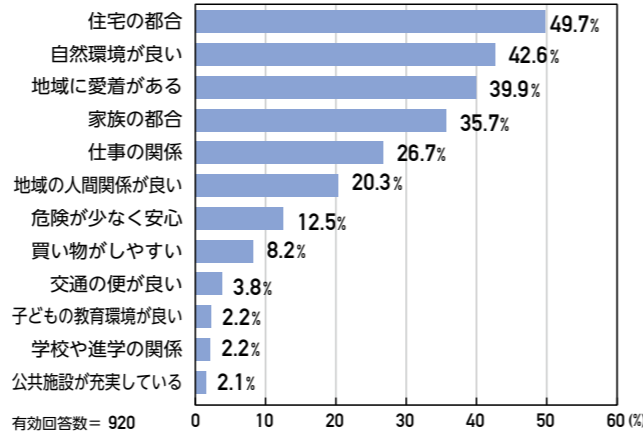
調査期間	5月2日(水)～5月27日(日)
調査対象	町内に住む18歳以上の男女
対象人数	1,500人
抽出方法	行政区別に住民基本台帳から無作為抽出
調査方法	郵送および行政連絡員による配付・回収



【Q3】

今後、大槌町に住んでいたい理由を教えてください

Q2で「これからも大槌町に住んでいたい」と回答した人にその理由を聞きました。「住宅の都合」と答えた人は457人（50%）、「自然環境が良い」と答えた人は392人（43%）、「地域に愛着がある」と答えた人は367人（40%）となっています。

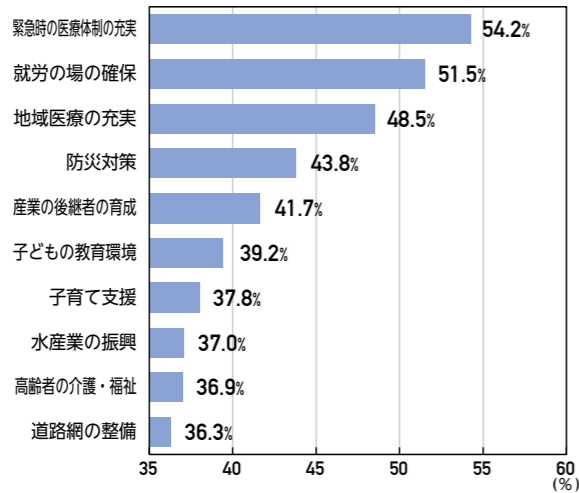


【Q5】住民が選ぶ重要度および満足度の高い取り組みベスト10

「産業」「福祉」「教育環境や文化の継承・振興」「防災対策や住環境」「男女共同や移住定住」に関連する全39項目の取り組みの中から重要度・満足度について回答していただきました。

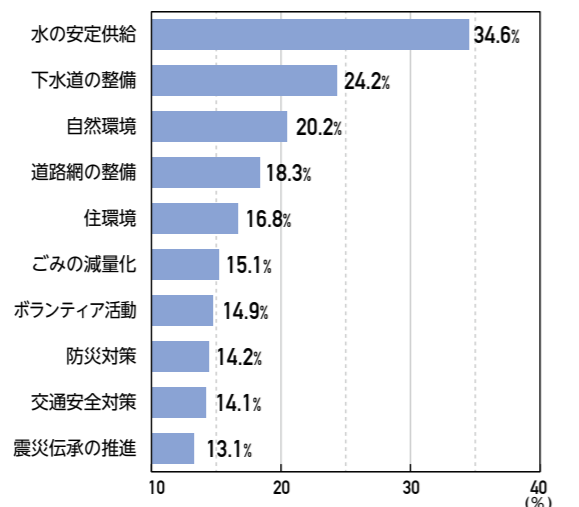
【Q5-1】重要度の高い取り組みベスト10

「重要」と回答した数が最も多い取り組みは、「緊急時の医療体制」(54.2%)となりました。次いで「就労の場の確保」(51.5%)、「地域医療の充実」(48.5%)の順に多くなっています。



【Q5-2】満足度の高い取り組みベスト10

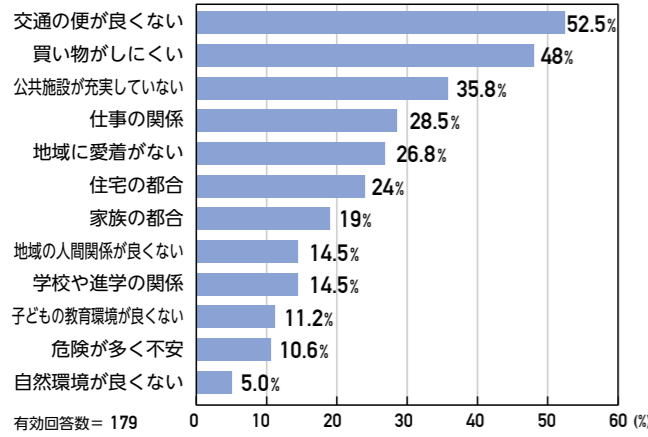
「満足している」と回答している「水」や「満足している」と回答した数が最も多い取り組みは、「水の安定供給」(34.6%)となりました。次いで「下水道の整備」(24.2%)、「自然環境」(20.2%)の順に多くなっています。



【Q4】

今後、大槌町外に移り住みたい理由を教えてください

Q2で「今後、大槌町外に移り住みたい」と回答した人にその理由を聞きました。「交通の便が良くない」と答えた人は94人（53%）、「買い物がかい」と答えた人は86人（48%）、「公共施設が充実していない」と答えた人は64人（36%）となっています。



【重要度・満足度の調査結果について】

重要度では「就労の場の確保」「産業の後継者の育成」や「緊急時の医療体制」「地域医療の充実」が上位となる一方、満足度の上位にこれらが入っていないことから、生業・仕事における安心、健康・医療における安心を求める声が町民の望まむまづくりにして推察できます。総合計画においては、これらの項目の施策を含め、他の項目の施策についても網羅的に策定していきます。